

浜っ子だより



平成22年5月17日
南知多町立豊浜小学校

ここ数日、ひんやりした陽気が続いており、体調管理に苦労しますね。本校の環境アドバイザーの相川さんに切っていただいた銀杏から、葉っぱが出てきています。冬の間、じっと耐えていたエネルギーが、春になってパッと吹き出してきた感じです。

「冬来たりなば、春遠からじ」と言います。一緒に、がんばりましょう。

1年生を迎える会が開かれました...児童会主催(5/12)

5月12日の午後、恒例の「1年生を迎える会」が開かれました。私は、あいにくの出張で参加できず、とても残念でした。お話によると、大変盛り上がり、楽しい会になったようですね。保護者の方も、20人ほど参加して下さったということです。児童会の皆さん、企画から準備と本当にご苦労さん！ありがとうございます。



5年...ごちゃまぜミックス



4年...リコーダー演奏



3年...レッツゴーダンシング



2年...1年生を迎えるよびかけ



6年...空飛ぶじゅうたん



1年...地球はみんなの大合唱

新しいIALTの先生(リヨン)が来ました(5/13)

5年生の授業を見学に行きましたが、とっても楽しい授業でした。子どもたちも笑顔いっぱい、授業に集中していましたよ。英語で挨拶を交わしたあと、リヨン先生への質問コーナーになりました。横田 敦くんは、ロシア出身の先生に、「凍ったことはありますか?」、山下耕生君は、「何歳ですか?」とたずねていました。

リヨン先生は、5カ国語を操るスーパーバイリンガルで27歳なんだそうです。先生は子どもたちにも、「How old are you?」と年齢を聞き、齋藤芽子さんが今日誕生日だと知ると、みんなと一緒に“ハッピーバースデーの歌”を歌ってくれました。とても温かい先生で、安心しました。放課にも、運動場で子どもたちと一緒に仲良く遊んでくれましたよ…。



“潮干狩り”をさせていただきました…2年(5/14)

今年度は、大井漁協豊丘支所の皆さんの絶大なご協力を得て、潮干狩り体験会が実施できました。風がめっぼう強い日だったので、子どもたちが風邪をひかなええがな～と心配しながら、山田浜へ行きました。



漁協の方にあいさつをして、干潟に移動しました。移動中、滝本純正くんは、「お～、カニがいる～」とうれしそうでした。途中、大人の方が、「今年はちょっと、こつぶだぞ～」と教えてくれました。

子どもたちのカギの使い方がぎこちないので、「カギは縦に使わず、こうやって横に使うんだよ。」と見せました。(私の家は潮干狩り場のすぐ近くなので、小さい頃から慣れているんです。)すると、滝本大斗くんは、すぐに

コツをつかみ、とても大きなあさりをゲットしていましたよ。澤田龍志くんや、山本美結さんは、「これ生きとる?」と聞いてきたので、「洗って、こうやって口が開くか確かめてごらん。」と教えました。江端勇人くんはクラゲを見つけ、さわっていました。みんなそれぞれに、海の生き物の観察会を兼ねて、とっても楽しそうでしたよ。

自然にふれあうことは、とても大切なことですね。豊丘支所の皆さん、本当にありがとうございました。感謝!



ショートストーリー!



5月13日、陸上記録会がありました。4年生以上が各種目の場所を移動し、記録をとっていきます。計測の始めと終わりにはきちんとあいさつしていたのは感心でした。私も100メートル走の中間地点で、「腕を前に振れ～!」とはっば(発破)をかけました。

選手になっても、なれなくても、自分のレベルの中で頑張ってくれればいいからね…。

“人生は前向いて生きるもん 楽しんで生きるもん 喜んで生きるもん”
にわぜんきゅう